

発行責任者：富士根南地区社会福祉協議会



シンボルマーク

# 根南福祉だより

43号

(広報部)

## コロナ禍の地区社協活動

会長 佐野 英夫



新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、今年度の総会は昨年同様に文書提案による書面審議となりました。その結果、再び会長職に選任され、その責任の重さに身の引き締まる思いです。推進委員、地域住民の皆様のご協力をいただきながら、「福祉のまちづくり」に微力ながら尽力してまいります。

富士根南地区社会福祉協議会は平成18年7月に設立され15年経過しました。活動地域は南中学校エリアの10,578世帯、24,477人(R3 4/1現在)で「住民のみなさんが住み慣れた地域で、安心・安全な福祉にやさしい地域づくり」を設立趣意として活動を展開しています。

昨年は新型コロナウイルスの影響で、年度当初の事業計画は縮小、中止せざるを得ない状況となり、地域福祉推進の面で若干の停滞が生じたことは否めません。

ワクチン予防接種が進みつつあることと、コロナ感染予防の知見を多く得ることができ、どうしたら感染の防止ができるのかが分かってまいりました。

今年度はこうした状況を踏まえ、十分な感染防止対策を講じ、感染しない、感染させないを守り、令和3年度事業計画に沿って「ふれあい」「学びあい」「支えあい」の事業を推進し、地区住民の福祉の向上に努めてまいります。

皆様方には、地区社協の行事への積極的なご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。



理事会



杉田地区福祉出前講座

## 副会長退任の挨拶

前副会長 若月 輝正 (杉田5区)



杉田5区副区長・区長を受け、同時に根南社会福祉協議会で福祉委員・副会長として4年間活動させていただきました。それまで地域との接触は少なく福祉関係ではほとんどゼロスタートでした。区活動を通して少しずつ理解を深め福祉に触れ、共に学び合う大切さを知る事ができ、お互いの支援や安心して暮らせる地域づくりの重要性を感じました。

根南社協は平成18年設立、富士宮市で先駆的な16区と各種団体・ボランティア有志で構成されています。【ふれあい・支えあい・学びあい】を基軸に会合や諸行事等では先輩役員のご指導や地域の方々のご協力により、「社協や福祉について」学ぶことができ、生涯の宝となりました。

今後は、今までの感謝も込め地域ボランティアの一員として、区活動等微力ながらご協力できればと思っております。根南社協のご活躍を祈念し退任の挨拶とさせていただきます。

# 富士根南地区社会福祉協議会って？

## 住民が主体

富士根南中学校区を範囲として、小泉・大岩・杉田の16区で構成する住民の組織です。

## どんな活動を

地域に住むすべての人たちの生活上の問題や福祉課題について解決するための話し合いや活動を行っています。

また、福祉についての理解を深め、近隣の人たちの交流をはかる中で、お互いに支え合い助け合いながら地域で暮らし続けられるような関係づくりの活動を行っています。

## 誰が活動を

下図に示す14団体と地区社協の趣旨に賛同する個人の皆さんが推進委員として活動しています。



### 加盟団体

- おつきい和
- 根ねっ子サロン
- 青少年指導員
- スポーツ推進委員
- 交通安全協会
- シニアクラブ
- 女性連絡協議会
- 更生保護女性会
- 保護司会
- 保健委員
- 民生・児童委員
- 福祉委員
- 区長会
- ボランティア
- 個人会員



## 事業部紹介

### 三世代交流部

部長 村松真由美

毎年、根南中学校の体育館で行われていた「三世代交流ふれあいまつり」ですが、このコロナ禍に体育館で行うのは難しいため、今年度は、根南中学校のグラウンドで10月31日(日)「三世代ふれあいグラウンドゴルフ大会」を開催することにしました。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

### サポート部

部長 望月好江

サポート部では毎年南小に出向いていき、「昔の遊び教室」のお手伝いを行っています。地域の方(名人)を募り、めんこや、羽根つきなどの、全15種類の遊び方を伝授しています。

今年度の、富士根地域の名所、旧跡を歩いて巡る「地域を知ろう」は、11月28日(日)小泉3区です。案内は10月頃全世帯に配布します。

### 研修部

部長 坂本英俊

コロナ禍にあり、密接、密集を避けた生活が求められていますが、こんな状況下なので、今以上に心の繋がりが必要となります。

研修部としては、コロナ終息までは、小規模集会(30名以下)で下記2つの事業を進めたいと思っていますので、ご協力をお願いいたします。

- ①新任の推進委員の方のみを対象とした研修会(10月)
- ②開催を希望した区を対象とした出前福祉講座(9月~12月)

### 広報部

部長 深澤 勇

今年度は根南福祉だより43号・44号・45号を発行予定しております。

昨年同様、コロナ禍で規制された中での行事や活動が予想されます。

広報部では一つでも多くの情報載せて、全世帯に配布しますが、なお一層充実した広報にするため、皆様の地域においてトピックス(話題)などがあればご一報ください。お待ちしております。

# 地域と共にある学校

富士根南中学校 校長 山下忠男

今年度に入っても、コロナ禍の影響で教育活動に制約を受けることが続いています。

そんな中、今年は中体連が開催され、生徒たちは持てる力を精一杯発揮して輝かしい成績と感動を残してくれました。私もいくつかの種目に行き、手に汗握る熱戦を保護者の方と一緒に応援することができました。結果はそれぞれですが、懸命に取り組む姿はどの子も輝いていました。本校の部活動には地域の方々から、様々な応援をいただき感謝しております。本当に有り難うございます。

さて、地域との関わりの一つとして、本校は毎年「三世代交流 ふれあいまつり」でお世話になっています。昨年はコロナ禍で中止でしたが、今年は本校グラウンドにおいて「グラウンドゴルフ」の形で実施すると聞いております。生徒と共にできる限りお手伝いをしたいと思っております。よろしくお願いいたします。



中体連(女子バスケットボール)の様子より

お手伝いをしたいと思っております。よろしくお願いいたします。



# コロナ禍の交流活動

富士根南小学校 校長 川口秀也

新型コロナウイルス感染防止のため、3密を避けるなど、新しい生活様式が余儀なくされ、子供たちの豊かな育ちを支える地域の方々との交流活動も慎重に行わざるを得ない状況が続いております。

根南社協の皆様にご協力いただき実施している一年生の「昔の遊びを楽しむ会」も昨年度は対面での実施が難しい状況となり、昔の遊びを紹介する動画を根南社協の皆様にご出演いただいて作成いたしました。子供たちはこの動画に登場する「昔の遊び名人」のアドバイスを聞きながら、剣玉やお手玉などを楽しむことができました。

コロナ禍、人と人とのつながりが希薄となり、地域で子供を育てるという意識も薄まりつつある今、学校においては、感染対策を図りながら、「地域に開かれた学校」「地域と学校が協働して子供を育てる環境づくり」に工夫しながら取り組んで参ります。引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



## やまびこ寄り合い処 小泉5区

コロナ禍で、おうち時間を過ごされている人が増えていると思います。

やまびこ寄り合い処では、週に1回コロナウイルスへの感染予防に十分留意し、筋力や体力、記憶力の低下を防ぐために積極的に取り組んでいます。(佐久間千津子)

開催日 毎月第1・2月曜日、第3・4土曜日  
9:30~11:00

会場 小泉5区区民館

連絡 佐久間千津子(090-4162-3249)



琵琶の演奏



## 上小泉寄り合い処

クイズや折り紙遊び、皆さんで楽しく作っていました。クイズは漢字クイズ、折り紙は季節にあった果物(スイカ)でした。

コロナ禍ではありますが、参加していただいている皆さんが楽しめるように、役員の皆さんが工夫して下さっていました。

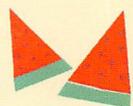
(若林留美)

開催日 毎月第2水曜日 13:00~14:00

会場 上小泉区民館



折り紙の実修



スイカの折り紙

# 小地域福祉ネットワーク活動

企画委員長 木ノ内 高嘉

富士根南地区社協の小地域福祉ネットワーク活動は、平成22年、市社協のモデル事業地区指定を受け、スタートしました。

「高齢になっても住み慣れた地域で、安心して暮らしたい」とだれもがそう願っていると思いますが、本人や家族の力だけでは困難な状況もあります。

ネットワーク活動は、地域で安心して暮らすために、一人暮らしの高齢者、高齢者世帯、日常気がかりと思われる方たちを自治会の福祉活動として、また、隣近所の身近な住民として、お互い様の気持ちで、見守り支えあいながら、誰もが安心して、共に暮らせる地域づくりを目指す活動です。

現在は富士根南地区の16区すべてに、地域福祉の推進母体である「福祉部等」が設置され、高齢者の見守りなどの福祉活動が展開されています。見守り対象者の把握や見直しも逐次行われており、福祉部では、対象者の最新の情報をもとに、班長や近隣住民を福祉協力員（見守る人）としてお願いし、定期的な訪問やさりげない見守りを行い、孤立や孤独からまもり、困りごとの発見・相談、防犯、災害時の支援などにつなげています。

令和2年度のネットワーク活動調査結果によると根南地区全体で、見守り対象者 313人（内、一人暮らしの高齢者140人）、福祉協力員 410人と報告されています。

各区の福祉部などからは、福祉協力員の高齢化や若い人の担い手がいないなど、福祉協力員の確保が困難になっているとの声があります。

今後、ますます少子化、高齢化が進行し、一人暮らしの高齢者の増加が想定されますので、ネットワーク活動へのご理解と、福祉協力員として見守りのお手伝いをお願いします。



見守り訪問(上小泉区)



## おっきい和 大岩3区

毎月第3水曜日10:00~大岩3区区民館で子育てサロン（おっきい和）を開催しています。

対象は、3歳までの未就学児と保護者です。出席シール貼り、玩具を使った遊び、スタッフによる読み聞かせなどを中心に、季節ごとの行事を取り入れ開催しています。

保健師による健康アドバイス、子育てアドバイザーや保育士の協力を得て、少しでも保護者の皆様の子育て支援に協力できればと願っています。（鈴木小百合）



## 根ねっ子サロン

根ねっ子サロンは・・・

子育て中の母親（家族）と子供が気軽に集い、自由に遊び、保護者同士が情報交換したり、交流ができる憩いの場所です。

スタッフは、地域のボランティアで構成され、ママたちに会えるのを楽しみにしています。

開催日 毎月2回 第1、3木曜日

時間 10:00~12:00

場所 富士根南公民館

対象 0歳から3歳のお子さんと保護者

予約・参加費は不要です。（鈴木祥子）

